

主な機能一覧

	F	A	L	S	D
ベーステクノロジー					
Parasolidモデリングカーネル	●	●	●	●	●
高速な描画テクノロジー(VGM)	●	●	●	●	●
Cinewareレンダリングエンジン	●	●	●	●	●
2D/3D基本機能					
線と面の2D汎用作図編集	●	●	●	●	●
図形への透過/影表現	●	●	●	●	●
2D/3D対応の文字・寸法作図	●	●	●	●	●
スナップルーペ・X線選択モード	●	●	●	●	●
スマートオプションディスプレイとクリック検索	●	●	●	●	●
オペスクリーンビュー・コントロール	●	●	●	●	●
イメージのクロップ/圧縮	●	●	●	●	●
データベース/ワークシート	●	●	●	●	●
シートレイヤ・ビューポート	●	●	●	●	●
デザインレイヤ・ビューポート	-	●	●	●	●
ビューポートスタイル	●	●	●	●	●
オーガナイザ(図面構造の集中管理)	●	●	●	●	●
リソースマネージャ(リソースの総合管理)	●	●	●	●	●
名前の一括変換	●	●	●	●	●
ハイブリッドシンボル/2Dコンポーネント	●	●	●	●	●
フローティングデータバー	●	●	●	●	●
ウインドウタブ/タブパレットの切り離し	●	●	●	●	●
2D→3Dへのプッシュ/プレーモード	●	●	●	●	●
多彩で強力な3Dモデリング/編集	●	●	●	●	●
統合ビュー	●	●	●	●	●
クリップキュープ(3Dモデルのリアルタイム切断)	●	●	●	●	●
2D/3D対応のワーキングフレーム	●	●	●	●	●
協働設計支援(プロジェクト共有)	-	●	●	●	●
クラウド連携・リモート	●	●	●	●	●
DXF/DWG取り込み・取り出し	●	●	●	●	●
PDF(2D)取り込み・取り出し	●	●	●	●	●
PDF(3D)取り出し	-	●	●	●	●
Excel参照・取り込み・取り出し	●	●	●	●	●
パブリッシュ(DXF/DWG/DWF/Excel)	●	●	●	●	●
パブリッシュ(PDF/印刷/イメージ)	-	●	●	●	●
3Dレンダリング	●	●	●	●	●
バックグラウンドレンダリング	●	●	●	●	●

ファイル互換一覧

	F	A	L	S	D
取り込み					
DXF・DWG(R2.5~2026)/DWF(4.2・5.5・6.0)/3D DWF(6.01)/DWFX(6.02)/イメージファイル(BMP・GIF・JPEG・PNG・TIFF・ICO[Windowsのみ: WDP・DDS・EMF]・[Macのみ: SGI・TGA・EXR・PSD・ICNS・PBM・PGM・PPM・HDR・PCT・JP2])/PDF/ワークシート(TXT・CSV・DIF・SLK・XLS・XLSX)/スクリプト(TXT・VSS・PYC・XXT・MPC) /IGES(OBJ・STEP・SAT・STP・STEP・STL・Rhino 3DM (1~7)・Parasolid X-T (9~37)・Cinema 4Dテクスチャ(R13~2026)/USD (usd/usda/usdc/usdz)/mtextructexスチャ(Arraywayテクスチャ/HDR(HDR・EXR・JPG・PNG)/Distributionファイル(IES)・MCD(7~12)/VWX (2008~2025)/Mosa Pattern / シンボル(DXF・DWG・IGES・OBJ・SAT・STEP・STL・Rhino 3DM・Parasolid X-T)/Jw_cad(JWW・JWS)	●	●	●	●	●
IFC・IFCXML・IFCZIP (2x2・2x3・4)/Revit2011~2026 (RVT・RFA)/3DS/SketchUp (SKP 4~2025)/点・群・面(LAZ・LAS・PTS・E57・XYZ・PLY)/PartSpec(DXF・DWG・SAT・IGS) / 隣接マトリックス(TXT・CSV) / BCF・BCFZIP / ジオリファレンスイメージ(BPW・JGW・PGW・TFW・GFW・WLD・ECW) / シンボル(3DS・SKP)	-	●	●	●	●
Shape(SHP) / 座標データ(TXT・CSV)	-	●	●	-	●
照明器具情報(Lightwright5~6)/MVR(1.6)/GDTF(1.2)	-	-	-	-	●
参照					
DXF・DWG(R2.5~2026)/DWF(4.2・5.5・6.0) / ワークシート(XLS・XLSX)/VWX(2026 [レイヤ参照])	●	●	●	●	●
イメージファイル(BMP・GIF・JPEG・PNG・TIFF・ICO [Windowsのみ: DDS]・[Macのみ: SGI・TGA・EXR・PSD・ICNS・PBM・PGM・PPM・HDR・JP2] / PDF/IFC・IFCXML・IFCZIP (2x2・2x3・4)/Revit2011~2026(RVT・RFA)/VWX(2026 [デザインレイヤビューポート])	-	●	●	●	●
取り出し					
DXF・DWG (R12~2026)/DWF (4.2・5.5・6.0) / 3D DWF (6.01)/DWFX (6.02)/EPSF (3.1)/イメージファイル(BMP・GIF・JPEG・PNG・TIFF・HEIF[Windowsのみ: WDP・DDS・EMF]・[Macのみ: JP2・TGA・EXR・PSD・KTX・ASTC・PBM]) / PDF (1.7) - PDF A-1b (1.4) - PDF A-2b (1.7) - PDF A-2u (1.7) - PDF A-3b (1.7) - PDF A-3u (1.7) - PDF A-4 (2.0) / PDF A-4e (2.0) / スクリプト(TXT・PY・VSS・VS) / ワークシート(TXT・CSV・DIF・SLK・XLS・XLSX) / データベース(TXT・CSV・DIF・SLK) / Cinema 4D (2025)/USD (usd/usda/usdc)/COLLADA (DAE) / FBX / IGES (IGS・IGES 5.3) / OBJ / SAT / STEP (STP・STEP・STL) / Rhino 3DM / Parasolid X-T (9~37) / Strata Vision / HDR (HDR) / パノラマ (HTML) / VGX / アニメーション (MOV) / VWX (2021~2025) / Unreal DataSmith (4.27) / Jw_cad (JWW)	●	●	●	●	●
IFC・IFCXML・IFCZIP (2x3・4)/Revit2021~2026 (RVT・RFA) / 地理空間情報 (KML) / 3DS / 3D PDF / ジオリファレンスイメージ(BPW・JGW・PGW・TFW・GFW・WLD・BCF(v2.1・v3.0)・BCFZIP(v2.0)	-	●	●	●	●
Shape(SHP)	-	●	●	-	●
ASCIIテキスト(3.0) / 照明器具情報(Lightwright5~6) / ESC (Vision 4~Vision2026) / MVR(1.6)	-	-	-	-	●

※記載されている情報は2025年11月現在のものです。最新の情報は弊社Webサイトをご覧ください。

スタンダアロン版

	Fundamentals	Architect	Landmark	Spotlight	Design Suite
永続ライセンス	価格 393,800円(税込) 型番 124291	523,600円(税込) 124292	523,600円(税込) 124293	523,600円(税込) 124294	676,500円(税込) 124295
年間サブスクリプションライセンス ^{*1}	価格 132,000円(税込) 型番 SUBF31Y	198,000円(税込) SUBA31Y	198,000円(税込) SUBL31Y	198,000円(税込) SUBS31Y	264,000円(税込) SUBD31Y
月間サブスクリプションライセンス ^{*2}	価格 13,200円(税込)	19,800円(税込)	19,800円(税込)	19,800円(税込)	26,400円(税込)

追加モジュール

	F → Design Suite	A → Design Suite	L → Design Suite	S → Design Suite
永続ライセンス (Design Suite モジュール 2026)	価格 282,700円(税込) 型番 VRCR31	152,900円(税込) ARCR31	152,900円(税込) LRCR31	152,900円(税込) SRCR31
F → Architect	F → Landmark	F → Spotlight		
永続ライセンス (Fundamentals 2026への追加用)	価格 129,800円(税込) 型番 VRAR31	129,800円(税込) VRLR31	129,800円(税込) VRSR31	

Vectorworks評価版 <https://customers.vectorworks.net/trial?lang=ja>Vectorworks推奨動作環境 <https://www.vectorworks.co.jp/Support/sysreq/vw2026.html>

2026.01

ベクターワークスジャパン株式会社

<https://www.vectorworks.net>

営業部

email (一般の方) : market@vectorworks.co.jp

email (販売店) : aa_sl-team@vectorworks.co.jp

Vectorworks Japan Store

<https://store.vectorworks.co.jp>

Vectorworks、Renderworks、BraceworksとConnectCADはVectorworks, Inc.の登録商標です。SmartCursorとVectorScriptはVectorworks, Inc.の商標です。VisionはVectorworks, Inc.の製品です。すべての権利はVectorworks, Inc.が保有しています。Windowsは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。Mac、macOSは、米国およびその他の国におけるApple Inc.の商標です。その他登録されている会社名および商品名などは該当する各社の商標または登録商標です。使用しているイメージはVectorworks Design Suiteを使用し、一部、画像処理を行っているもの含まれています。製品の仕様、サービス内容等は予告なく変更することがあります。

Vectorworks Japan Co., Ltd. and its licensors. All rights reserved. Printed in Japan. 261219 AI





LANDMARK

Vectorworks Landmarkは、高性能な2D/3D汎用作図機能と3Dビジュアライズ(テクスチャマッピング/レンダリング等)機能に加え、地形モデルや多彩な植栽、灌水設備計画等に対応するランドスケープデザイン機能、さらには豊富なデータライブラリを搭載した都市計画/造園業界向け製品です。

01 現況地形の作成

測量データや点群データ、国土地理院の数値地図データを取り込み、現況の地形モデルを素早く作成できます。また、敷地形状や等高線を描画して作成することも可能です。地質測点を指定して地理座標を設げることで、共同作業者とのやり取りをさらにスムーズにします。

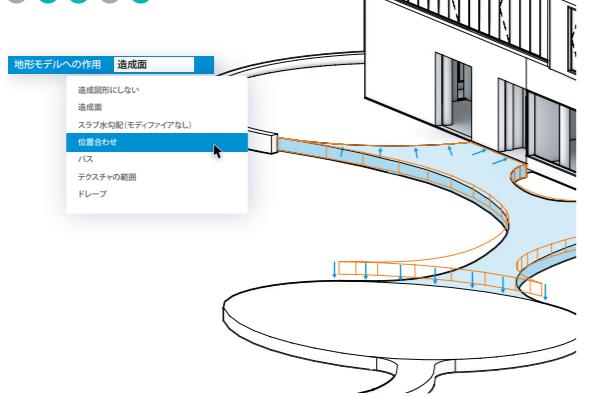
F A L S D



03 傾斜調整が可能な舗装

舗装ツールを使うと、地形の起伏に沿った舗装面を素早く作成したり、精確な上り下りの勾配をつけたり、ほかの舗装面や道路の傾斜にあわせて形状を変えたりと自由自在な表現が可能です。表層・路盤・路床の設定がされている舗装面スタイルが30種類登録され、必要な断面図も切り出して作成することができます。

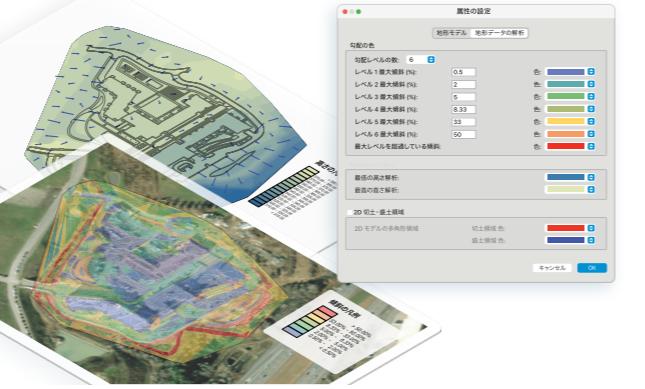
F A L S D



02 造成と土量計算

現況地形から造成面や法面を設定して計画地形を作成します。切土盛土の土量計算はワンクリックで確認できるため、設計の段階から効率よく作業を進めることができます。切土盛土の範囲を色別にわかりやすく表示して現時点でのスナップショットを残しておくことができます。

F A L S D



04 縁石と生け垣

舗装エリアや道路の形状に沿った桝や縁石・側溝の作成が容易にできる縁石ツールを搭載。切り下げや乗り入れ部分の挿入物も追加が可能です。また、地形表面に沿わせた生け垣や建物の高さにあったフェンスも作成でき、計画の効率化とリアルなビジュアル化を支援します。(生け垣はLandmark、Design Suiteのみ。フェンスはSpotlightでも利用可能)

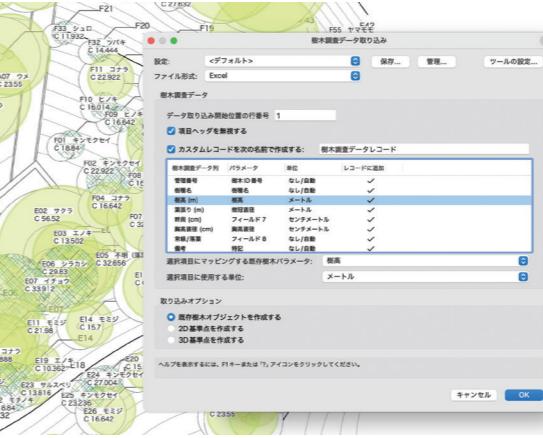
F A L S D



05 既存樹木の管理

元々敷地に植生する樹木をわかりやすく表現したい、撤去や移植を管理したい、そんな時に使えるのが既存樹木ツールです。管理番号や形状を記した調査データを取り込んで画面上にオブジェクトを素早く表示、維持状態に合わせて視覚的にわかりやすく見せることができます。

F A L S D



06 多彩な植栽表現

2D/3Dの表現ができる植栽ツールは、450種以上の植物を搭載。学名や樹種名、花期、用途、画像などが収録されているデータベースから、必要な情報をお届けして図面を仕上げられます。また、樹高と枝張りを自由にサイズ調整できるので、5年後10年後の未来予想図の提案も可能です。さらに根鉢や植穴の設定もできるため、植栽工事の際に配管に干渉しないよう計画することができます。ランドスケープエリアを使えば、範囲を指定して複数の植物をレート配置し、寄せ植えや植え込み表現が可能。植物のみならず土壤構成も管理できるため、効率的で詳細な植栽計画をサポートします。

F A L S D



PIRU FAMILY APARTMENTS | COURTESY OF PACIFIC COAST LAND DESIGN

07 灌水システム

スプリンクラーやドリップチューブなどの散水口を配置し、支管・バルブ・本管と水源を繋いで作る灌水システムは、部品メーカーのデータに基づき適切な水圧や流量値が自動的に計算されます。有効範囲を色分けし状況に応じてエラーマークが表示されるため、レイアウトに無理があるかどうかを素早く判断できます。

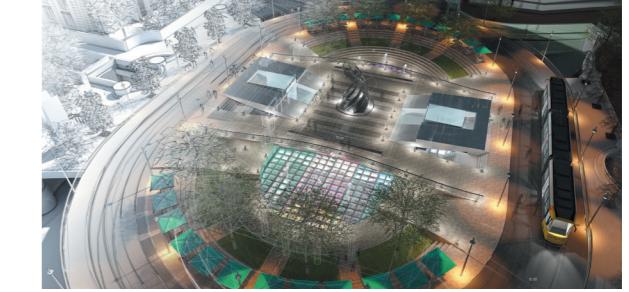
F A L S D



08 魅力的なパース作成

高度なビジュアライズ機能を利用した魅力的なパース作りにご利用いただける各機能を搭載しています。築山の表現ができるスカルプター、四季折々の植栽が表現できるMaxonプラント、蔓性の植物やトピアリー表現を可能にする群葉、太陽光設定は場所と日時を設定して日差しシミュレーションができます、景観デザインに華を添えます。(Architect、Spotlightは一部機能制限あり)

F A L S D



09 豊富なライブラリ

テーブルや椅子、ベンチ、サンシェード、ガーデンライト、植物用のプランターやパーーゴラ、テリス、アウトドアで使用できるグリルやファイヤーピット、アスレチック遊具や噴水、ゴミ箱、自動車や車止めポールなど、外構や庭、公園の構成に必要な部材は、図面にもパースにも使えるデータを多数搭載しています。

F A L S D



10 データと連動した図面作成

デザインの次に必要なものは、提出物としての設計図書です。作成した3Dモデルから各種ビューポート機能を使って、平面図や立面図、断面図、施工図を作成できます。また図形のデータを拾い出し樹木や舗装の構成表、面積表を素早く作成することができます。プロジェクトに変更があった場合は、元データを修正することで取り出し済みの図面や一覧表をワンクリックで最新状態に更新できます。

F A L S D

